



鳥森小学校



令和8年度
学校だより **6月号**

令和8年 5月 29日発行

153-0051

目黒区上目黒 3-37-27

TEL 03-3719-1794

FAX 03-3719-2857

校長 丸山 智子

心ゆたかで思いやりがある子 よく考えて進んで行動する子 からだも心もじょうぶな子

<http://www.meguro.ed.jp/meksmreh/>

「からだも心もじょうぶな子」を目指して

副校長 伊藤 玲奈

5月23日開催の運動会では、雨雲が去り、気持ちのよい気候の中、子どもたち一人ひとりが練習の成果を発揮し、元気いっぱい競技や演技に取り組む姿が見られました。子どもたちが競技だけでなく、応援団のリードのもと声援や拍手を送り、一生懸命に仲間を応援する姿にとても感動しました。鳥森小の子どもたちの素晴らしいところは、素直に何事も全力で取り組むだけでなく、友達や他学年の姿から「よさ」を感じ、一緒に頑張ろうとするところだと改めて感じました。6年生は用具や審判等、それぞれの係活動に責任をもって取り組み、運動会の運営を支えました。卒業生の東山中学校生13人も、運動会ボランティアとして駆けつけてくれました。また、前日は雨にもかかわらず保護者やパパカラスの有志の方がテント設営を手伝ってくださり、運動会終了後にもテント撤収に多くの地域・保護者の方がご協力くださいました。多くの皆様の温かいまなざしに見守られた運動会は、鳥森小の子どもたちの心に残る忘れられない行事になったことと思います。ご家庭においても、当日までの体調管理や演技で使用する道具の準備等、様々にご配慮いただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

近年、子どもたちを取り巻く生活環境は大きく変化し、外遊びの減少や運動時間の二極化が課題として挙げられています。「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」においても、日常的に運動する子どもとほとんど運動しない子どもの体力に差があることが示されています。このことは、体力面だけでなく、運動することへの意欲にも関わりがあると報告されています。

本校では、子どもたちが運動に親しみ、自分の体や健康に関心をもてるよう、体育の授業だけでなく休み時間の活動、学校行事などを通して、取組を進めています。5月末からは「鳥森体力向上週間」と位置付け、6月の体力テストに向けて、自己の体力課題を知り、目標をもって体力や運動能力を伸ばすことをねらいとして、体育委員会の児童を中心とした取組を始めました。これらの取組の中では、「前回の記録より少し伸びた」「最後まで挑戦できた」といった過程や努力を大切にしており、他者と比べるのではなく、自分自身の成長を感じられることが運動への前向きな気持ちにつながると考えています。

運動は体力向上だけでなく、心の健康にも関わります。体を動かすことで気持ちがりフレッシュし、生活リズムも整いやすくなります。子どもたちが「運動は楽しい」「体を動かすと気持ちがいい」と感じる経験を通して、生涯にわたって運動を楽しむ習慣を身に付けてほしいと願っています。

これから梅雨の時期に入り、室内で過ごす時間が増えますが、学校でも子どもたちが楽しみながら体を動かすことができる活動を工夫してまいります。今後とも、「早寝・早起き・朝ごはん」を含めた生活習慣とともに、運動習慣づくりへのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。